

ずるずる構築体

(展覧会)

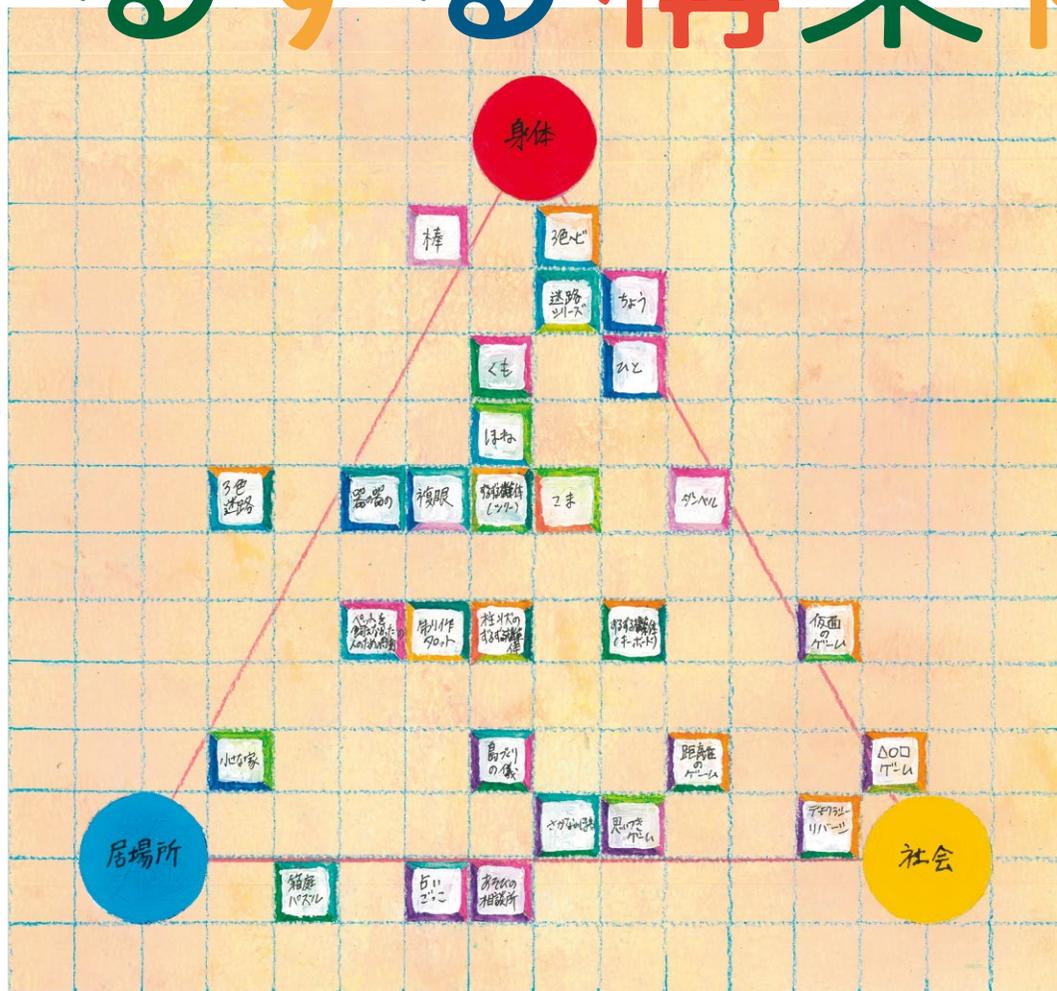
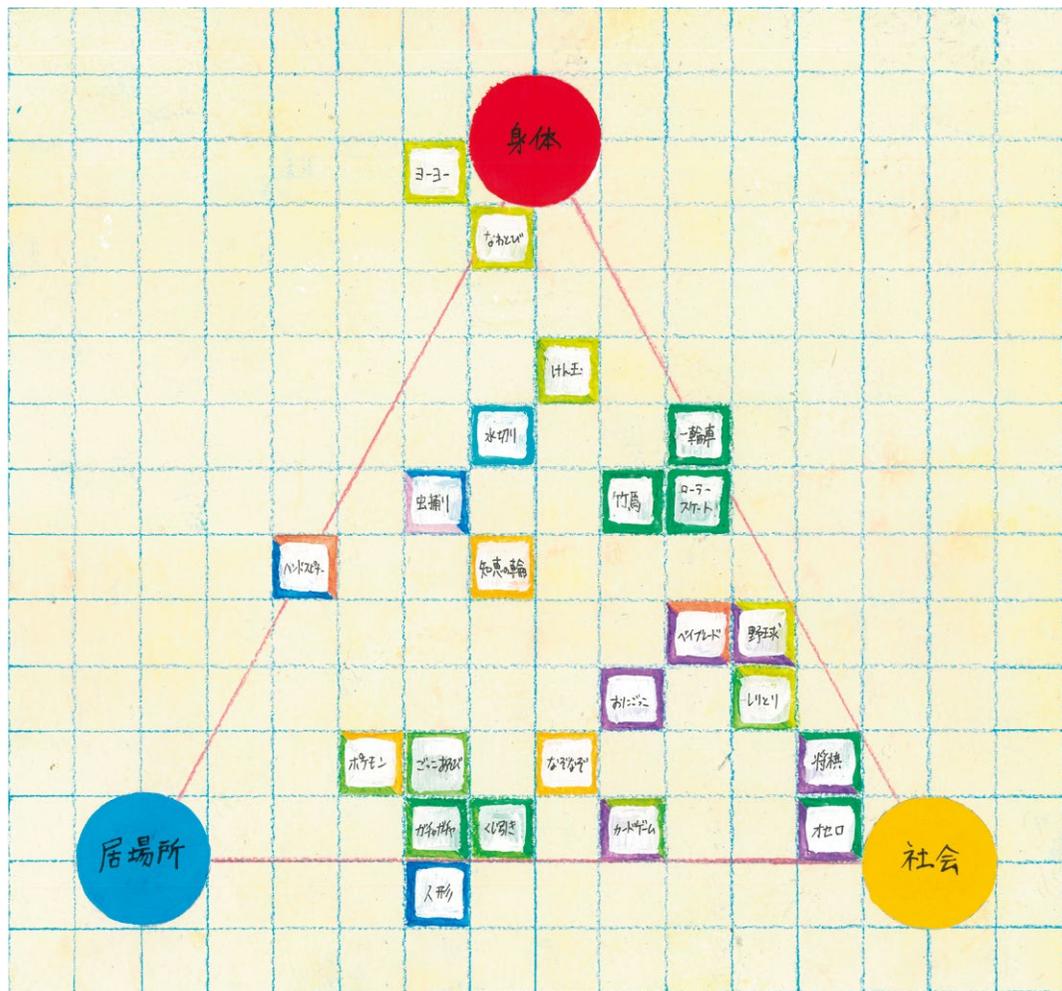
秋田公立美術大学サテライトセンター

「あそびの分類」

触れてあそぶ「おもちゃ作品」

Zuruzuru Kochikutai Exhibition | Takuji Yasumura

安村卓士



ずるずる構築体(展覧会)

秋田公立美術大学卒業生シリーズ第12弾として、大学院複合芸術研究科を2022年に修了した安村卓士を特集します。

「デモクラシーリバーシ」から始まる作品は、安村自身が明確に「おもちゃ作品」の制作方法を意識し、定義した頃から現在までおよそ100点にのぼります。秋田公立美術大学卒業・修了展では、実際に触れてあそぶ空間「おもちゃ作品とプレイルーム」を発表。また同時期に鴨江アートセンターのレジデンスで個展「いったりきたり／たったりすわったり」を開催。その後も埼玉、東京、秋田、神奈川、熱海などで個展やグループ展を開催し、全国各地で「おもちゃ作品」とあそぶ空間を作り出してきました。作品発表の場では島を模した砂場で架空の島を作る「島づくりの儀」のほか、日比野桃子とのユニット「たもたもクラブ」として「占いごっこ」や「あそびの相談所」といったワークショップのような活動を展開しています。

本展では、これまで生み出した「おもちゃ作品」のほぼ全てを出品し、会場にあそびの空間を作り出します。それは、アートと日常を緩やかにつなぐ空間。ひとりでも、誰かと一緒でも、大人でも、子どもでも、ぜひ手に取って触ってあそんでください。

作品制作の条件

自作品の制作条件を以下に記す。今後、この条件は付け加えられたり、減ったりする。もしくは、まるっきり変わるかもしれない。

- ① 「おもちゃ作品」=玩具であると同時に、芸術作品である。
- ② 手近な素材や出来事をもとに作られる。
- ③ 鑑賞者は作品に触れてあそぶことができる。
- ④ 人間の「身体」「居場所」「社会」にはたらきかける。
- ⑤ 作品はプロトタイプである。
- ⑥ 制作は実験である。
- ⑦ 生み出された作品は、あそびの空間の網の目に配置される。
- ⑧ 作品の素材・色・形・行為は、分解と再構築の運動性を生み出す。
- ⑨ 作品は内部に明かされ得ない秘密を持つ。
- ⑩ 自作品の制作方法を、仮に「ずるずる構築体」と呼ぶ。

影響を受けたもの

- 住んでいた街にあった小さな駄菓子屋
- 団地の草むらにいたカマキリ
- クフ王のピラミッド内部にある回廊
- 河原の石を割った時に現れた貝の化石
- ホビ族の住居
- UFOの金属質な光沢
- デュエル・マスターズのモンスター召喚
- ポケモンのゲーム空間
- 住んでいたコンクリート製のアパート

安村卓士 Takuji Yasumura

触れてあそぶ「おもちゃ作品」を作る。あそびによって作られる空間は、既存の教育や社会によって画一化された人間性をときほくすと思う。広島県出身、秋田県秋田市在住。
2018年 多摩美術大学 美術学部 絵画学科油画専攻 卒業
2022年 秋田公立美術大学 大学院 複合芸術研究科 修了 [展覧会歴]
2020年 「ふしぎな洞窟」/高円寺グッドマン/東京
「オルタナスオープン展」/オルタナス/秋田
2021年 「手つかずの庭」/THE ROOM'S GARDEN/宮城
2022年 「いったりきたり／たったりすわったり」/鴨江アートセンター/静岡
2023年 「クロスブレイ東松山」/デイサービス染らく/埼玉
「儀式フェス」/劇場PARA/東京
「ANTIWAR #SP_RING_2023」/アトリエももさだ/秋田
秋田公立美術大学開学10周年記念展「美大10年」/秋田市文化創造館/秋田
「黄金町秋のバザールKoganecho International Artist's Network 2023
誰も知らないアーティスト」黄金町エリアマネジメントセンター/神奈川・横浜
「ATAMI ART DRANT2023巡ー Voyage ATAMI」/熱海市内各所/熱海

1. 赤道直下
2. くも
3. ちょう
4. 三色迷路
5. ほね
6. 社会性と仮面：距離のゲーム
7. 小さな家
8. こま
9. 器の器の
10. 三色ヘビ
11. 制作タロット
12. 複眼
13. 社会性と仮面：△O□ゲーム
14. デモクラシー・リバーシ

関連イベント

ギャラリートーク
Gallery Talk

「作り続けること、方法を発明すること」

ゲスト | 曾根 裕 (アーティスト) × 藤 浩志 (美術家)
聞き手 | 安村卓士

日時 | 3月11日(月) 16:00~18:00
会場 | 秋田公立美術大学サテライトセンター(デッサンルーム)

入場無料 申込不要

ワークショップ
Workshop

「あそびの相談所」

たもたもクラブ(安村卓士×日比野桃子)

相談者と一緒、それぞれの生活にじっくりくるあそびを考えます。
あなただけのあそびを持ち帰ってください。

日時 | 3月24日(日)

13時の部 ①13:00-13:15 ②13:20-13:35 ③13:40-13:55

14時の部 ①14:00-14:15 ②14:20-14:35 ③14:40-14:55

16時の部 ①16:00-16:15 ②16:20-16:35 ③16:40-16:55

17時の部 ①17:00-17:15 ②17:20-17:35 ③17:40-17:55

会場 | 秋田公立美術大学サテライトセンター
定員 | 各回 1組 (1~3名程度)

参加無料 申込優先

電話申込: 018-893-6128 (受付時間10:00~18:00)

秋田公立美術大学サテライトセンター

所在地 | 秋田市中通二丁目8-1(フォンテAKITA 6階)
※車でお越しの方は、最寄りの有料駐車場をご利用ください。

お問い合わせ | 秋田公立美術大学サテライトセンター
(NPO法人アーツセンターあきた)
TEL 018-893-6128 FAX 018-893-6136
E-mail info@artscenter-akita.jp
Web https://www.artscenter-akita.jp

あきた芸術劇場 ミルハス	秋田市 文化創造館	← 広小路	秋田OPA	アルス	JR 秋田駅
にぎわい 交流館 AU	アトリオン	西武	バス 乗り場	バス 乗り場	東口 アルウェ
秋田県立 美術館		バス 乗り場	フォンテ AKITA	西口	東口 アルウェ
					東口 アルウェ
	中央通り→				東口 アルウェ
				ABS 秋田放送	東口 アルウェ